

新型コロナウイルス感染防止対策について

令和3年11月9日
鶴岡市立加茂水族館

加茂水族館では、ご来館の皆様・水族館スタッフの安全・安心のため、新型コロナウイルスの感染予防および拡大防止の取り組みを下記の通り実施いたします。

【ご来館の皆様へのお願い】

- 咳や喉の痛み、発熱など風邪のような症状がある場合は来館をお控えください。
- ご入館の際は必ずマスクを着用してください。（幼児、特に2歳未満のお子様はその限りではありません。）マスク着用にご協力いただけない場合、入館をお断りさせていただきます。
- 入館時、お手洗い後などはこまめに手指の消毒を行ってください。
- 館内に入るときは、消毒マットにて靴底の消毒を行ってください。
- 館内においては、大きな声での会話はご遠慮ください。
- 入館時や観覧時は、2m程度の間隔を空けるようにしてください。クラゲ大水槽前の観覧スペースやひれあし広場などの屋外におきましても同様です。
- 観覧時の間隔確保のため、入館状況や混雑状況により、入館制限を行うこともあります。

【入館するときは】

- 入館前に検温を行います。発熱が確認された場合は、ご本人とお連れの方の入館をお断りします。
- 来館者に感染が確認された場合の連絡を目的に、連絡先を伺います。
- 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」、また山形県の感染拡大防止システム「山形県新型コロナウイルス安心お知らせシステム」の利用を推奨します。

【水族館での感染防止対策】

- スタッフは毎朝の体温測定や体調観察を行い、異常がない場合業務に当たります。
- スタッフはマスクを着用し、手指の消毒を徹底します。
- 館内、特に手の触れる場所（手すり、ドア、机など）を定期的に消毒、清掃します。
- 受付には飛沫防止用のシートを設置します。
- 飛沫感染防止のため、トイレのエアド라이어の使用は停止します。
- 3密防止の注意喚起として、館内放送やスタッフの巡回を適宜行います。
- 館内の換気のため、自動ドアを適宜開放します。
- 密接防止対策として、館内展示通路には2m間隔の目安となる床面表示物を設置しています。
- 館内プログラムは参加人数を制限しての実施となります。
- ボランティアガイドの活動（館内ガイド）は休止しています。

【売店・レストランの営業について】

- 売店「海月灯り」では、短時間でのご利用をお願いしています。レジ前には飛沫防止のビニールシートを設置します。
- レストラン「沖海月」では席にアクリルパーティションを設け、使用ごとに消毒を行います。
- 軽食売店「波の華」は券売機での販売となります（PayPayも使えます）。受け渡しのカウンターには飛沫防止のビニールシートを設置します。

※上記対策は、政府・山形県の方針を踏まえ、鶴岡市新型コロナウイルス感染症対策本部が決定した対応方針に基づいています。その他、日本動物園水族館協会作成の「動物園・水族館における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン（改訂第4版）」を参照しています。